

「退院に向けた住環境整備」のセミナーを行いました！

(平成28年9月24日 10:30~12:00 もりまちハートセンター 5階会議室にて開催)



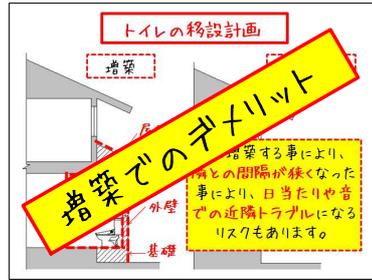
セミナー風景(1)



地域包括ケアシステム
これからの住まいに求められること



手摺位置の詳細
先程の状況を図で表します、
(歩行補助) (立ち座り補助)
1500mm
450mm
立位、座り位置での使用では手すりの高さが異なります。



増築でのデメリット
増築する事により、
壁との間隔が狭くなった
事により、日当たりや音
での近隣トラブルになる
リスクもあります。



実例ケースの説明
(電検計)
-床がタタミ
-段差50mm
今回の改修
では、現在の
身体状況
コスト
考慮してま
せん。

アイフルケア福祉住環境設計室の管理建築士が講師を務め、「住環境整備の必要性」について写真や図を使い、説明させていただきました！
その中で「地域包括ケアシステムでの関わり」や「手摺位置の詳細」「増築に関するデメリット」など、幅広い内容についてお話させていただき、
事例紹介では、一般的に改修イメージが難しい「車椅子使用者の在宅復帰」のケースで、お話させていただきました。



セミナー風景(2)



質疑応答風景

当日参加の方もいらっしゃる、急遽イスを追加、机が無い状態でセミナーに参加していただき、誠に申し訳ございませんでした。
セミナー終了後の質疑応答も、参加者様より、「退院に直結した悩み」や「リフォーム補助制度」についての質問があり、とても有意義なセミナーになりました！
お忙しい中、多数のご参加ありがとうございました！（アイフルケアスタッフ一同）

アイフルケアは引き続き、この様な情報発信を行ってまいります！